

【海外拠点】山口銀行釜山支店、山口銀行青島支店、山口銀行大連支店、山口銀行香港駐在員事務所
【現地駐在】TTB銀行(タイ・バンコク)、日本政策金融公庫バンコク駐在員事務所(タイ・バンコク)
HD銀行(ベトナム・ホーチミン)、明倫国際法律事務所ホーチミンオフィス(ベトナム・ホーチミン)



【釜山支店】

【インサイト】ポストコロナの韓国市場を読み解く～第四回～

1. はじめに

最近日本では「半導体不足」について、ニュース等でよく耳にすることが多いのではないのでしょうか。日常生活に欠かせないスマートフォンや自動車、家電などあらゆる場面で半導体は利用されているため、「産業のコメ」とも言われています。

重要な品目であるからこそ、日本政府は半導体産業の成長に注力しています。台湾の半導体メーカーTSMC（台湾積体回路製造）社が熊本県に工場を建設することを発表したことに対し積極支援姿勢を見せていることから、力の入れ具合が垣間見えます。

そもそも、半導体とはどこでどのように使われているのでしょうか。半導体の特徴は情報処理機能および機器制御機能にあります。つまり情報の記憶や数値計算、銀行のATMや電車の運行、通信システムの管理にいたるまで、ほぼ全ての電子機器に使われていると言っても過言ではありません。したがって、デジタル製品が重要な役割を占める現代においては、半導体は必要不可欠な存在と言えます。



半導体イメージ【(出典)pixabay】

韓国においても、半導体産業育成は国策と位置付けられており、現在では日本国内での半導体生産量を上回るまでの発展を遂げています。今回は半導体をテーマに、2回に渡り韓国現地の状況を分析し、ビジネス上の連携可能性についてお伝えいたします。

2. 日本の半導体不足の現状

まずは、日本国内の半導体産業の状況を確認します。1980年代後半、世界における日本の半導体シェアは約50%を有しており、1993年時点においても、世界の売上企業ランキング上位10社のうち、日本企業は6社を占めていました。これは当時の日系電機メーカーの開発力や技術力が他国と比較し高く、需要に適切に応えていたことが要因と考えられます。

しかし、日米間の貿易摩擦や日本国内におけるデジタル産業化の遅れ、バブル経済崩壊による投資の消極化により、日本製半導体のシェアは段階的に減少していきました。

2020年現在、世界における日本の半導体シェアは約6%にまで減少しており、米国や韓国等にシェアを奪われています。近年、日本国内での半導体自給率は約25%程度といわれており、その他多くは欧米や東アジアからの輸入に頼っている状況です。

半導体企業ランキング（売上高順）

	1993年			2020年		
	企業名	売上高 (10億ドル)	割合	企業名	売上高 (10億ドル)	割合
1	インテル(アメリカ)	7.6	9.2%	インテル(アメリカ)	76.3	15.5%
2	NEC(日本)	7.1	8.6%	サムスン(韓国)	61.9	12.6%
3	東芝(日本)	6.3	7.6%	SKハイニックス(韓国)	27.1	5.5%
4	モトローラ(アメリカ)	5.8	7.0%	マイクロン(アメリカ)	22.5	4.6%
5	日立(日本)	5.2	6.3%	クアルコム(アメリカ)*	19.4	3.9%
6	TI(アメリカ)	4.0	4.8%	ブロードコム(アメリカ)*	17.7	3.6%
7	サムスン(韓国)	3.1	3.8%	Nvidia(アメリカ)*	14.7	3.0%
8	三菱(日本)	3.0	3.6%	TI(アメリカ)	13.6	2.8%
9	富士通(日本)	2.9	3.5%	Apple(アメリカ)*	11.4	2.3%
10	松下(日本)	2.3	2.8%	Infineon(ドイツ)	11.2	2.3%
	半導体産業総計	82.6	100.0%	半導体産業総計	492.7	100.0%

*：ファブレス(半導体企画開発)企業

(出典) IC Insights ※TSMC等のファウンドリ(半導体生産受託)企業を除く

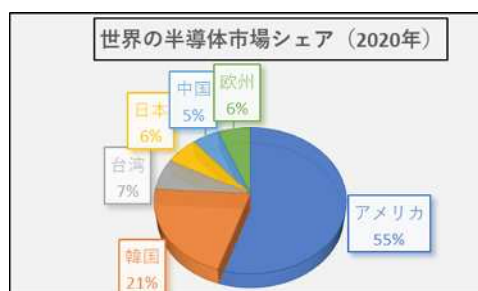
3. 韓国市場の動向

次に、韓国における半導体産業の状況を確認します。韓国における半導体産業は、生産・輸出・投資の面で韓国経済を牽引している代表的な産業です。韓国の総輸出額のうち約20%（2020年）を半導体産業で占めています。また世界における韓国の半導体シェアは2位であり、今後もこの位置を維持していくものと思われます。

韓国の品目別輸出ランキング(2020年)

品目名	金額(百万\$)	構成比	2019年比
半導体	99,177	19.4%	5.6%
自動車	37,399	7.3%	△13.1%
石油製品	24,168	4.7%	△40.6%
船舶海洋構造物・部品	19,749	3.9%	△2.0%
合成樹脂	19,202	3.7%	△5.2%
自動車部品	18,640	3.6%	△17.3%

(出典) 韓国貿易協会資料



(出典) IC Insights

加えて韓国では国を挙げた積極的な施策を策定し取り組んでいます。韓国政府は2021年5月に「K-半導体戦略」を発表しました。この施策は2030年に世界最高の半導体サプライチェーンを構築する為の4つの基本戦略があります。

各施策について、少し詳しく見てみましょう。

① 「K-半導体ベルト」の構築

韓国国内に3つの半導体特区を制定し、サプライチェーンの構築を支援する施策です。国内で技術確立が難しい分野については、外国からの直接投資を誘致することを計画しています。

② 半導体製造拠点のインフラ整備

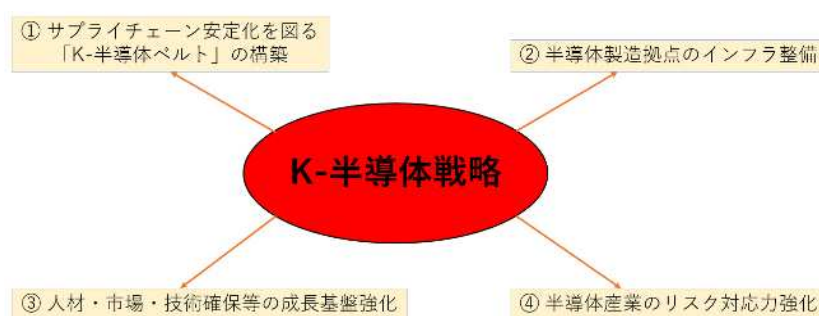
2030年までに、約510兆ウォン（約51兆円）相当の半導体関連研究・開発支援と税制支援、ならびに水や電気などの資源を提供する施策です。韓国半導体製造大手のサムスン電子やSKハイニックス等が活用することを計画しています。

③ 人材・市場・技術確保等の成長基盤強化

今後10年間で半導体産業人口を拡大させ、雇用増進を目標とする施策です。大学における半導体関連学科の新設や既存学科の定員を拡大することを計画しています。

④ 半導体産業のリスク対応力強化

半導体産業支援のための法整備や半導体製造の技術内容によって税額控除、貸出金利の減免を行う施策です。



(出典) KOTRA

このように韓国では政府として様々な施策を打ち出しており、半導体メーカーの製造拡大を後押ししている状態です。2020年は新型コロナウイルスの影響を受け、減収傾向となった業界が多い中、5G向けスマートフォン市場の拡大やデータセンター向けの半導体需要の回復、テレワークの促進によるPC販売台数増加等が要因となり、半導体産業各社については軒並み増収となっています。また各社は今後の半導体需要を見越した投資に対して積極姿勢であり、この特需はある程度続くものと思われれます。



サムスン電子半導体新工場【(出典)京畿日報】

4. 半導体の流通経路

ここまで、日本と韓国の半導体市場の概要をお伝えしましたが、実際に半導体を購入するときには、どのようにすれば良いのでしょうか。

基本的な流通形態としては3つの方法があります。

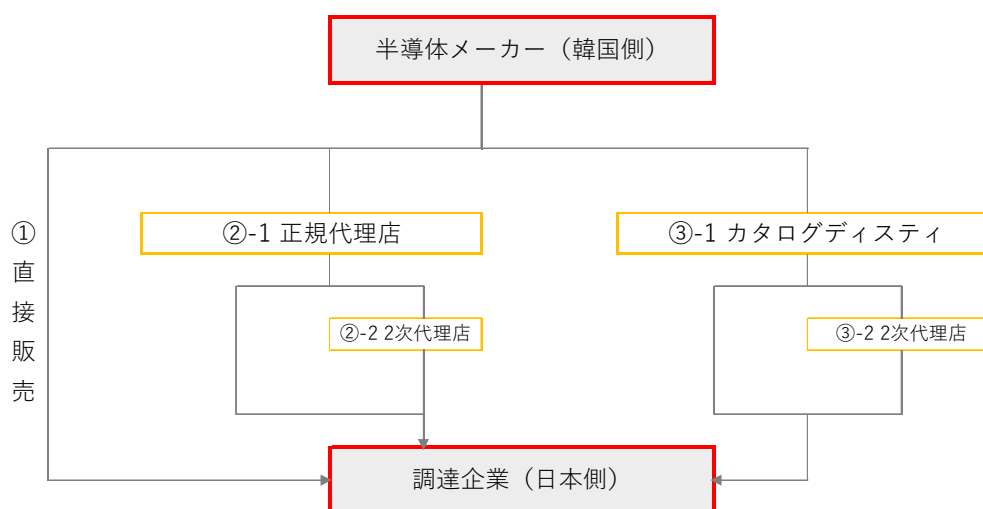
1つ目は『半導体メーカーから直接購入する方法』です。この方法は通常、サポートや管理が特殊な車載部品製造関係の顧客や、生活家電などの相当数の半導体が使われる製品の顧客の場合によく使われます。

2つ目は『正規代理店を仲介して購入する方法』です。この方法での取引は、現在一番多い取引形態であり、『半導体メーカーから直接購入する方法』と組み合わせた利用がなされ

ることもある様です。顧客への営業に関しては直接半導体メーカーより行い、取引内の物流構築支援を代理店が行うという役割分けが一般的です。

3つ目は『自社在庫を少量から販売するディストリビューター（カタログディスティ）から購入する方法』です。少量から購入できるため、近年取引件数が増えています。

大手半導体メーカーから半導体を購入する際は、新規で取引を行うことが難しいため、正規代理店やカタログディスティからの購入方法が一般的です。また商社等の2次代理店が介在する場合があります。



（出典）Tech+

日本国内での取引以上に、海外からの半導体輸入となれば、ターゲットとする半導体メーカーを扱うパートナー探しが大変重要となります。世界的な半導体不足は今後も続く見通しであり、代理店を通じての調達競争が増す可能性が高いと思われます。半導体産業の今後を見通すべき今、リスク分散の一環として新たな調達候補先を検討するという選択肢もあるのではないかと考えます。

5. おわりに

今回は韓国における半導体産業の現状についてお伝え致しました。デジタル化の勢いは今後も拡大傾向にあり、世界の半導体市場をいかに獲得できるかが重要となります。各国は様々な施策を打ち出しており、半導体製造競争はさらに激化することが見込まれます。

日韓間の輸出入品目では上位に半導体・半導体製造装置が挙がっており、機運が高まっている半導体分野への投資、また半導体製造にかかる関連機器のニーズはますます高まってくることが予想されます。当店では韓国への輸出入・進出を希望される皆様へ多様な支援プログラムを用意しておりますので、ご関心のある方は是非当店までご連絡ください。

次回は、引続き半導体に関する情報として、韓国における主なサプライヤーの紹介や、韓国企業から日本への輸出実情をお伝え致します。

（山口銀行釜山支店 一ノ瀬 友暉）

【参考文献】

日立ハイテク：暮らしの中の半導体

<https://www.hitachi-hightech.com/jp/products/device/semiconductor/life.html>

経済産業省：半導体戦略（概略）

<https://www.meti.go.jp/press/2021/06/20210604008/20210603008-4.pdf>

NHK：半導体が足りない！自動車・家電・自宅療養の装置にまで影響が

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210821/k10013215791000.html>

KOTRA：[半導体]韓国経済成長を牽引する半導体産業

https://www.investkorea.org/ik-jp/bbs/i-685/detail.do?ntt_sn=491246

JETRO：政府が競争力強化へ「K-半導体戦略」発表

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2021/05/dcc8eb6890f591a6.html>

聯合ニュース：官民協力で「K半導体ベルト」構築 10年間で50兆円超投資=韓国

<https://jp.yna.co.kr/view/AJP20210513001700882>

Tech+：半導体調達方法の多様化。生き残りをかけた変化が始まる

<https://news.mynavi.jp/techplus/article/20211104-2175052/>

京畿日報：サムスンの投資拡大発表、京畿道から全世界の「半導体メッカ」へ

<http://www.kyeonggi.com/news/articleView.html?idxno=2378103>

IC Insights：中国企業の半導体世界シェアはわずか5%のみ

<https://www.icinsights.com/news/bulletins/Chinese-Companies-Hold-Only-5-Of-Global-IC-Marketshare/>

IC Insights：サムスンは21年第2四半期に準サプライヤーランキング1位を取り戻すと予想

<https://www.icinsights.com/news/bulletins/Samsung-Expected-To-Recapture-1-Semi-Supplier-Ranking-In-2Q21/>